

# 泉健太議員 開成に来校



## 野球部OBとして交流



贈呈されたボールを持つ泉健太さんと後期野球部員

発行 開成中等新聞局  
発行責任者 宮崎 \* \* \*  
制作者 渡邊 鳴海  
真田 齊藤 吉田

1/365 コマ



元町駅近くの桜。北海道の短い春の訪れを感じられる。

2月20日に元立憲民主党政代表であり、衆議院議員である泉健太さんが来校した。泉さんは開成高校時代の卒業生である。また、野球部に所属していた。来校当日はOBとして後期野球部員と交流した。

泉さんは2セツシヨンの目の中ごろに来校し、校内を見て回った後、昼休みに校長や野球部部員との交流を行った。泉さんが見学した政治経済の授業を受けていた6年・西原佑さんは「受け応えの仕方や立ち振る舞いから気迫を感じました。泉さんのような方が開成の卒業生であることが誇らしいです」と話した。

野球部キャプテンである三崎さんの「農林水産大臣になりたい」という発言に対して、「パンを食べていては日本の食料自給率は上がらない。パンをご飯に変えていく必要がある」と語った。野球部からは開成の野球ボールを贈呈し、最後にはボールと共に集合写真を撮影した。

泉さんは高校時代について「好きだった教科は歴史で、苦手な教科は数学だった。大学

授業外でも白衣を着ている先生方のファッションに疑問を感じたことはないだろうか。本来白衣は実験時に薬品から身を守るものだが、職員室でも着用している先生方がいる。

### 開成調査隊No1 白衣ファッションの謎

また家庭科の佐藤先生も白衣を着用していることがあるが、家庭科でも洗剤などを使用することがあるため、白衣が支給されるのだそう。私はファッション的な魅力から白衣を着用していると推測していたが、現実的な理由が多く挙げられた。アニメのように白衣を翻す科学者はいないのであるか。(6年鳴海)

入試も国語、英語、社会で受けた」という。また、当時印象に残ったことは「僕らの時代には全校強歩があつて、35kmほど歩いたことが思い出になっている」と話した。

在校生に向けて「未来は物凄く大きく開けているし、日本は世界でも恵まれている国なので、日本人が頑張らないでどうする。世界に貢献しよう」と想いを語ってくれた。

英国最高裁判所は女性性を「生物学的性別」と定義した。争点となったのはトランス女性が女性用の空間を利用することで『単一性別の空間』が適切に機能していない点だ。今回の判決は女性の安心を確保したが、トランス女性の扱ひ所をなくしてしまう可能性がある。全員が等しく安心できる社会の構築はあまりにも難しい。(6年渡邊)